

千草そば打ち倶楽部 (粋蕎だより原稿)

取材日：2017/11/04

団体名：千草そば打ち倶楽部

代表者：茅野 善昭 (会長) 1942 生れ

連絡先：090-4535-0277

研鑽場所

名称：千草台公民館 調理実習室で実習卓が 4 卓と狭いが
1 卓で 2 名が打てるように工夫。

会場費：千葉市民は無料

住所：千葉市稲毛区天台 3-16-5

043-255-3032

会員数：21 (会長含む) 内有段者 16 名

会員が増えた為、現在 2 グループに分けて研鑽中

A グループ 10 名 責任者：井上氏 会計：森氏

B グループ 11 名 責任者：茅野氏 会計：内木氏

入会金：5,000 円

月会費：2,000 円 (そば粉 1k+割り粉 250g 含む)

例会日：A グループ 第 2 土曜日 9 時から 12 時

(基本) B グループ 第 1 土曜日 9 時から 12 時

講師：「黒砂手打ち蕎麦の会」の小倉氏と瀧口氏



茅野会長

道具関係：延し板・踏台など公民館保管

参加者は、必要に応じて木鉢・篩・麺棒・切り板・小道具などを持参

クラブの歴史 (設立の経緯など・・・)

設立は、公民館の体験そば打ち教室が前身で平成 20 年に 4 名でスタート



調理 4 卓を上手く活用



柿沼製粉の新そば



上位段の内木氏の指導

現在の活動などについて

- ① 基本例会の他、第 4 土曜日は A+B グループの合同自主練習で講師は瀧口氏
上位段を目指して研鑽に励んでいます。
- ② 毎年 12 月に公民館主催のそば打ち教室 2 回開催、全面的にバックアップ指導
- ③ 毎年地元の文化祭に協賛し、打ち立て蕎麦の実食と販売を実施
- ④ A グループの井上氏が中心になって、蕎麦振舞いを定期的 to 実施中
- ⑤ B グループの茅野会長は自治会対象にそば打ちの披露と振舞いを定期的 to 実施

これからの活動について

今後も A グループと B グループに分かれての活動になりますが、現在の活動を継続し、そば粉も定期的に変えてそば打ち技術の向上研鑽に努めたいと考えます。

昼の賄は、陶芸をやっている水書氏が作った蕎麦猪口を使用し、各自が打った蕎麦は責任を持って自分で茹で、皆さんの厳しい声を聞く流れになっていました。汗；結果皆さんから、厳しい声も聞こえて来ましたが、優しい声も（本音も・・・チラホラと）でも、筆者が頂いたお蕎麦は、香りも腰もあり美味しかったですヨ!!。



会長のそば打ち

少し形が・・・

一束ずつ茹でます



水書会員手作り蕎麦猪口

自分で打ったソバは、自分で茹でて審査を受けます。



皆さん楽しいお時間 & 美味しいお蕎麦ご馳走様でした。